



第15回SEMSaTセミナー（東京開催） 「低炭素・循環・自然共生を同時に実現する 環境・生命文明社会の創造に向けて」

本セミナーは持続可能な社会づくりの一線で活躍されている方々と環境政策マネジメントコース（SEMSaT）の教授である石田秀輝がシリーズで、今後求められる環境経営・政策・テクノロジーの取り組みやそれに必要な社会・教育システム等について公開対談形式で語ります。

今回のゲストには、環境省の中井徳太郎氏をお迎えします。氏は、従来の発想の延長では時代の混迷を回避できないとの立場を常に御持ちで、出向した富山県では日本海学を立ち上げ、環境省では厳しい制約となりつつある地球環境を基盤にした環境生命文明創成の具体的な展開に取り組んでいらっしゃいます。経済至上主義を超えた新しいパラダイムとは一体何か、それを実現するために乗り越えなければならない壁とは何か？会場の皆様と一緒に黄金のジパング再生への道を議論させて頂くことを楽しみにしています。



ゲスト：中井 徳太郎さん
環境省大臣官房会計課長

1962年生まれ。東京大学法学部卒業。1985年大蔵省入省。主計局主査などを経て、1999年から2002年まで富山県庁に出向。生活環境部長などを務め、日本海学の確立・普及に携わる。財務省広報室長、東京大学医科学研究所教授、金融庁監督局協同組織金融室長、財務省理財局計画官、財務省主計局主計官（農林水産省担当）などを経て2011年7月環境省総合環境政策局総務課長、2012年8月より現職。

モデレータ：石田秀輝

東北大学大学院環境科学研究科教授。(株)INAX（現・株)LIXILにて取締役技術統括部部長、技術戦略委員会・環境戦略委員会両委員長を歴任し、2004年9月より現職。地質、鉱物学をベースとした材料工学を専門とし、1992年より「クローズド生産システム」、1997年から「人と地球を考えたものづくり」を提唱、多くの実戦経験をもとに、2004年から「自然のすごさを賢く活かすものづくりのパラダイムシフト実現に活動している。主な著書に『地球が教える奇蹟の技術』（祥伝社）『自然に学ぶ粋なテクノロジー』（DOJIN選書）『未来の働き方をデザインしよう』（日刊工業新聞社）など多数。



日時： 2013年7月2日（火） 18：30～20：30（開場18：15）

会場： 求道会館（東京都文京区本郷6丁目20-5）

定員： 70名（先着順）※参加費無料

申込方法：会社/所属部署名、連絡先（電話・E-MAIL）、参加者氏名を明記の上、メール又はFAXで下記宛先までご連絡下さい。

宛先 《東北大学大学院環境科学研究科 教務係》

e-mail：kyomu@mail.kankyo.tohoku.ac.jp FAX：022-795-4309

主催： 東北大学大学院環境科学研究科

※セミナーについての詳細は「東北大学環境政策技術マネジメントコース」のHPをご覧ください。

<http://www.semsat.jp/>